

きのかわママNEWS



2018

住いも 甘いも
紀の川市

File
001

みなさんと一緒に「語りあう」

きのかわママのまちづくり！



紀の川市では平成28年からシティプロモーション事業の一環として発信力のある「女性」を巻き込んだワークショップを開催しています。平成30年度（2018）年度は紀の川市で子育て中のママさんたちと一緒に、計3回のワークショップを実施しました。

第1回
きのかわママ
交流会

第2回
写真でつながる
きのかわママ
交流会

第3回
紀の川市にあ（な）
ったらしいな！
こんな場所

File
002

きのかわキッズも一緒に！ 当日のようす



9月4日（火）第1回
きのかわママ交流会

「交流会」という形で、子どもとよく出かけるおすすめスポットや、紀の川市にあったらいいなと思う場所についてアイデア出しを行いました。

11月20日（火）第2回
写真でつながるきのかわママ交流会

楽しく紀の川で子育てをするツールとして、写真の撮り方講習会スタイルでのワークショップを行いました。



2月19日（火）第3回
紀の川市にあ（な）ったらしいな！こんな場所

第1回のご意見を基に「あったらしいな！こんな場所」に“絶対に必要なモノ・コト・ヒト”を把握し「理想の紀の川市」をかたちにしました。

次のページでは、きのかわママたちからの
まちづくりの提案をご紹介します



きのかわママたちからの提案をご紹介します！

ご参加いただいた
きのかわママの皆さん、
ありがとうございました！



土曜日、日曜日、
祝日も利用できる
支援センター
のような場所。

子どもがうるさくても
許してくれて、
小さいカフェが併設され
ている本屋さん。

芝生など自転車の練習を
させてもケガをしないような
安全な場所。近くに自転車
の練習をさせられる場所が
ないので…。

色々な遊具があり、
年齢別に楽しめる
公園！

子どもと一緒にいける
おしゃれなカフェ！
紀の川市のフルーツで
つくったアイスがある！

青洲の里公園をもっと明
るくする。レストランのメ
ニューを改定して、子ども用
メニューの充実する。

「あったらいいな！こんな場所」に

コレ、 土足厳禁でキッズスペースがある飲食店。床は柔らかい素材できている。0～2歳くらいまでの子どもがいると、ずっと座っていてくれないので、子どもが安全に歩き回れるように土足厳禁な飲食店がほしい。 **必要。**

説明 机の上のコップやお皿に手が届かないように、テーブルは高くする。食べ終わった子どもが退屈しないようにキッズスペースも必要。何も気にせずママもおいしいご飯が食べたい。

ママたちで応援できること

こんなスペースができたら友達をつれて遊びにいきます。地元が大阪なので、大阪の友達にもお勧めします。

「あったらいいな！こんな場所」に

コレ、 室内と室外の両方に対応している全天候型の公園。オムツをはいた子どもでも入ることができるプールも設置されている。 **必要。**

説明 紀の川市には行きたくなるような公園がないので、活気のある公園がほしいです。

ママたちで応援できること

- ・紀の川市民ではない友達を連れて行きます！
- ・SNSを活用し、口コミをたくさんします。
- ・県外のママに声をかけて一緒に遊びたいのでよろしくをお願いします。

「あったらいいな！こんな場所」に

コレ、 大きめのキッズスペースがあって子どもメニューが充実している子連れ大歓迎のカフェ。 **必要。**

説明 ママ友や家族でゆっくり食べておしゃべりができる場所がほしい。子どもが飽きないようにキッズスペースが必要。キッズスペースは席から監視できる設計になっている必要がある。

ママたちで応援できること

メニューを考案したり、SNSで拡散します！